



Joyful Naturalist



Contents

●Topics

〈特集1〉杉谷戸/春の雑木林ボランティアデー
 〈特集2(裏表紙)〉第19回鶴見川源流祭
 ~鶴見川源流の泉保全20周年~

●NPO法人鶴見川源流ネットワークプロジェクト活動

●鶴見川源流ネットワーク参加団体活動

●3月、4月の活動報告

●5月、6月の活動予定

No.169

★源流の泉保全活動20周年記念イベント



源流ネット前身である〈鶴見川源流自然の会〉と〈町田の自然を考える市民の会〉の協働、流域ナチュラリストたちの支援で源流の泉が保全され、満20年。これを記念し、3月20日春分の日、TRネット地域代表各位のご参加もえて、〈源流の泉保全20周年記念〉の会が開催されました。

午前の部は、10時30分、11名が泉の広場に集合。眼前でにわかに晴れ上がってゆく感動の空のもと記念撮影をおえ、キブシ満開の源流にいたり、エノキの記念植樹を行いました。植樹後は最源流の八王子・多摩・町田3市境界の尾根にのぼって、横浜プリンス、鶴見川河口東電タワー、ランドマークタワーの遠望を楽しみ、泉保全を支えて下さった地元田中家へのご挨拶をすませ、みつやせせらぎ公園、北部丘陵展望の丘を経て桜台集会所へ。

午後の交流会にはさらに10名が加わり、泉保全の激動の経緯、その成功をバネにしたTRネット連携創出への多難な取組みなどが紹介され、貴重な資料・写真に思い出話の花も満開となりました。サブネットを代表してご参加くださったのは、平山、亀田、保川、渡利さん。別途メールでご挨拶をくださったのは、庄司、大澤、藤井、寺田、宮崎、臼井、和光大学地域環境共生センター堂前さん。町田市北部丘陵課からもお祝いのメッセージが届きました。各位に心よりの感謝をもうしあげます。源流ネットからの参加は、小林美晴事務局長、松本、柴田、高野、西池、辻、高橋、成田、伊藤隆広、米本、大坪、岸よしこ、岸洋三、岸みずき、岸美穂、岸由二の16名と、出張先から心の参加の深見事務局長。突然の快晴をプレゼントしてくれた竜神にも感謝しつつ、この日を、源流ネット全員の喜びとしたいと思います。

【鶴見川源流ネットワーク代表 岸 由二】